＊互いの距離を保ちつつ、マスクをして礼拝をします。
讃美歌は起立して１節のみを唱和しましょう。
＊家庭で礼拝を捧げる方は、ホームページに本日の『週報』と録音が用意されています。お用い下さい。

２０２２年　１月　９日　主日礼拝
（司式：齋藤長老　奏楽：中村）

≪神のみ前に近づく≫

前　奏

序　詞（ヴォタム）
わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。
アーメン。

あいさつ
主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。
そして、また、あなたとともにありますように。
アーメン。

讃美歌　１２－１節（とうときわが神よ）

罪の告白　（声を張り上げないで共に祈ります）
父なる神さま、新しい年を与えてくださり、それぞれの一年の歩みが始められていることを感謝します。このようにみ前に招かれ、その罪の赦しと聖化とを感謝しながらこの年も礼拝から礼拝へと歩みを進めていけますように。そして願わくは、あなたを讃美する声を取り戻させてください。
主よ、教会の子どもたちのことを覚えて祈ります。特に、今年、成人に達する方々を支え、守ってください。あなたが蒔いてくださっている福音の種が、育まれ、豊かに実を結ぶ時が与えられますように。特に今年の日曜学校と幼稚園の歩みとその奉仕者とを守り、祝してくださいますように。
「わたしたちを造られた方　主の御前に
ひざまずこう。共にひれ伏し、伏し拝もう。
主はわたしたちの神、わたしたちは主の民
主に養われる群れ」　（詩編 95:6～7）
＊しばらく黙祷の時をもちます。
主よ、私たちの心と体を生き返らせ、喜びで満たしてください。御名によって祈ります。アーメン

讃美歌　３２－１節（キリエ）＝座ったまま

赦しの確認と保証　（司式者のみ）
主の赦しと慰めの言葉をお聞きください。
アーメン。

≪神のみ言葉の宣教≫

聖　書
詩編　２：７～１２節　（旧 p835～836）
これは神の言葉です。
神に感謝します。
ヘブライ人への手紙　１章：１～２節（新 p401）
これはキリストの福音です
主なるキリストを賛美します。

み言葉を求める祈り（司式者）

讃美歌　４４３－１節（冠も天の座も）

説　教　『ヘブライ書① ― この終わりの時代には』

祝福の祈り　武田真治牧師

≪神への応答≫

讃美歌　４０５－１節（すべての人に）

信仰告白　（使徒信条＝讃美歌 ９３－４A）

献　金　奉仕者：上松・歌

とりなしの祈り（司式者）

主の祈り　９３－５　＝ともに祈りましょう

報　告

讃美歌　２４（たたえよ、主の民）

祝　祷　武田真治牧師

後　奏

報告と退場

受付：飯田　吉岡　金刺長老

◇本日の礼拝と集会
・本日礼拝前に日曜学校と求道者会と聖書輪読会。
・本日礼拝後、今年成人式を迎える方が出席された場合、その場で“成人祝福の祈祷”をします。
・礼拝後、壮年会と婦人会、幼稚園理事会があります。

◇次週の礼拝と今後の予定など
・次週礼拝後、婦人会主催の「教会内セール」を持ちます。収益金は教会会堂会計に献げますので、献品と購入のご協力をくださると幸いです。本日礼拝後にそのための献品を受付けます。尚、手作りのお菓子やお料理はお控え下さい。
・次週礼拝前に日曜学校と求道者会と聖書輪読会。また礼拝後にオリブの葉編集委員会があります。
・今週火曜日「ハンナの会」を持ちます。どうぞ！

◇長老会の報告（おもなもの）
＊本日配布の『長老会報告』をお読みください。
①２月の礼拝から、聖餐式と讃美歌の全節賛美を実施します。但し状況が変われば再考もあります。
②２月 27 日(日)礼拝後に「教会総会」を開催します。その議案や長老選挙細則などを検討中です。
②教会玄関脇の駐輪場に屋根を設けます。
③クリスマス献金先を決めました。かにた婦人の村に３万円他合計 12 万円。仔細は報告書に記載。

◇富士見幼稚園より
・11 日(火)から三学期を開始します。この一年の園の歩みが支えられ、コロナからも守られますように。

◇個人消息
・山本師帰省され、教会をお訪ねくださった。皆様によろしくとのこと。

◇牧師予定　＊11 日～14 日幼稚園児お迎え他
11 日ハンナの会 12 日祈祷会 13 日祈祷会 15 日掃除
＜武田より＞ ・山本伝道師、お元気でした。毎月の礼拝説教が何より大変だと仰っておられました。ご加祷を！
・新年度の計画や予算等でご意見や提案をお寄せください。